

石橋文化センター開園70周年記念

# ケロポンズ

## ファミリーコンサート

2026年

# 10/12

月・祝

●開場 13:15 ●開演 14:00

## 石橋文化ホール

みんなと一緒に  
踊っちゃおうー!

エビカニクスではおなじみの  
ケロポンズがやってくるー!

♪プログラム♪

- エビカニクス
- ひつまもつき
- にじ ほか

※演奏曲目は予告なく変更する場合があります。

【入場料】全席指定

一般 **1,500**円 中学生以下 **1,000**円

★3歳以上有料 ※3歳未満は保護者の膝上無料。席が必要な場合は有料。

チケット  
販売日

2026年7月18日(土)

「みゅ〜ず」会員先行販売 2026年7月11日(土)

※石橋文化センター「みゅ〜ず」会員は10%割引で販売  
(1人2枚まで)

チケット販売

- 石橋文化センター
- 情報サテライト(久留米シティプラザ2F)
- チケットぴあ <https://t.pia.jp/> Pコード(661-169)
- ローソンチケット <https://l-tike.com/> Lコード(82152)

問い合わせ

石橋文化センター 〒839-0862 久留米市野中町1015番地

Tel 0942-33-2271 Fax 0942-39-7837 ※月曜休館(祝日の場合は閉館)

【主催】公益財団法人久留米文化振興会 【後援】久留米市、久留米市教育委員会



石橋文化センター  
ISHIBASHI CULTURAL CENTER

70  
ANNIVERSARY

■スペシャルパートナー:株式会社ブリヂストン

■オフィシャルパートナー:学校法人久留米大学、株式会社筑邦銀行、株式会社森光商店、喜多村石油株式会社、株式会社ユー・エス・イー、株式会社栄電舎

■特別協賛:ダイハツ工業株式会社九州開発センター、江口車輛販売株式会社、大電株式会社、株式会社ニシケン、株式会社遠藤電設



# ケロポンズ

～プロフィール～

1999年結成、増田裕子(ケロ)と平田明子(ポン)からなるミュージック・ユニット。子ども向け音楽や振付を手掛け、親子コンサートなどに年間100公演以上出演する。代表作「エビカニクス」は、保育園や幼稚園で人気の定番体操曲、YouTube再生回数は1億7000万回を超える(2026年1月現在)。

子どもだけでなく大人も一緒に楽しめる音楽・ダンス・ステージが好評。保育士・幼稚園の先生を対象にした保育セミナーへの出演や、楽曲提供、絵本の創作なども行い、作品数は1,000作品を超える。NHKEテレ「おかあさんといっしょ」等に楽曲を提供。



## 左/平田 明子 (ポン)

ボーカル・作詞・作曲・ピアノ・パーカッション・ウクレレ・リコーダー・動物の鳴きまね担当。

安田女子大学 文学部児童教育学科卒業。増田裕子のミュージックパネルセミナーのピアノ伴奏をしながら、1993年より5年間、幼稚園「りんごの木こどもクラブ」で勤務。巨漢コーラスグループ「モーモーズ」を経て、1999年、増田裕子と「ケロポンズ」結成。

著書に『保育でポン!』『ポンちゃんの0,1,2歳児とふれあってあそぼう!』(チャイルド本社)、絵本に『モジャキのくすり』『ピリンちゃんのもちがっせん』(ほるぷ出版)、『やだやだベテ』(翻訳・すずき出版)がある。

## 右/増田 裕子 (ケロ)

ボーカル・作詞・作曲・ピアノ・アコーディオン担当

国立音楽大学 教育科幼児教育専攻を首席卒業。4年間の幼稚園勤務を経て、1987年に中川ひろたか、福尾野歩とバンド「トラや帽子店」を結成し、キャプテンとして11年間、年間120公演をおこなう。

1999年、平田明子と「ケロポンズ」を結成。

ソロアルバムとして『らりるれろんちゃん』『チャームポイント』『とびきりの』をリリース。ほかに、『すてきな帽子屋さん』『ねこのお医者さん』をはじめとする「増田裕子のミュージックパネル」シリーズなどがある。

## 久留米市美術館情報



10 100th ANNIVERSARY

開館10周年 ちくごist

河北秀也 デザインの旅

2026 8/8[土] - 10/12[月・祝]

B倍ポスター No.:A-159  
掲出月:1996年8月



久留米出身のデザイナーである河北秀也さんの制作したポスターやCMなどのデザインの仕事を紹介する展覧会です。河北さんは、つかう人の気持ちを一番に考えたデザインを常に心がけています。会場では東京メトロの地下鉄マップやテレビのCM、商品ボトルなど、さまざまな作品を展示します。

開館10周年 コレクションing

コレクションをともに見る・語る

2026 10/24[土] - 2027 1/11[月・祝]

児島善三郎《ミモザその他》1957年

久留米市の美術館は、石橋文化センターの真ん中にあります。2016年のオープンから10年。集めた作品は300点をこえました。その中からみんなに見てほしい作品、約100点を展示します。ぜひ来て、出会って、感想を聞かせてください。



●本公演チケットで久留米市美術館「ちくごist 河北秀也 デザインの旅」又は「コレクションing コレクションをともに見る・語る」いずれか1回限り入場無料